

事務事業マネジメントシート(平成24年度実績と平成25年度計画)

平成25年12月26日更新

事務事業名		自衛隊父兄会運営支援事業				☐ マニフェスト関連 ☐ 全庁横断課題関連 ☐ 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	1	人々が安全に安心して暮らせるまちづくり			所属部	総務部	課長名	中村誓丞
	施策	1	危機管理・防災対策の推進			所属課	総務課	担当者名	森田健二
	基本事業	4	危機管理対策の推進			所属班	総務・男女共同参画班	(内線)	1217
予算科目		会計一般	款2	項1	目1	事業連番10323	法令根拠		
終了、開始年度		☐ 24年度で終了 ☐ 24年度から開始				事業期間	☐ 単年度のみ ☒ 単年度繰返 (開始年度 18 年度) ☐ 期間限定複数年度 (～ 年度)		
						成果優先度評価結果		⑫	
						コスト削減優先度評価結果		⑥	

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】	会員相互の緊密な連携と協調を保ち、団結して自衛隊の健全な発展に協力・支援するとともに熊本県支部連合会の基本単位として拡勢に努めた。(財)全国自衛隊父兄会が組織され、一自治体に一支部組織するよう規定されたことによる。合併により、合志町支部と西合志町支部も合併された。
(開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	
【業務の流れ】	自衛隊父兄会事務局事務 1. 補助金交付申請 2. 支部長(役員)との連絡調整 3. 役員会開催、総会開催 4. 会議参加
【主な予算費目】	負担金
【意見や要望】	他町村は行政から事務局が離れる傾向にあるが、合志市では連絡先として総務課で引き続き事務局を継続してほしいとの意見がある。会計については会で行なっている。
関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分
① 手段(主な活動) 24年度実績(24年度に行った主な活動)(DO)		25年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
合志市支部の事務局事務		合志市支部の事務局事務
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)	予算の主な増減の理由
→ ア 総会回数	回	職員手当ての減
→ イ 役員会回数	回	
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	(単位)	② 対象指標(対象の大きさを表す指標)
自衛隊父兄会支部→H25年度より「公益社団法人全国自衛隊父兄会熊本県自衛隊父兄会合志市地区会」に名称変更		→ ア 総会回数
		→ イ 役員会回数
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	(単位)	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)
会の円滑な運営(自主運営化に向けて意識を変えていく。)		→ ア 自主的な会議の開催回数
		→ イ
*③成果指標設定の理由と25年度目標値設定の根拠		総トータルコスト全体計画～年度
自主的な会議を開催することで、会員相互の緊密な連携と協調を保ち、団結して自衛隊の健全な発展に協力・支援することが出来る。		0

(2) 各指標・総事業費の推移											
		単位	22年度 実績(決算)	23年度 実績(決算)	24年度 目標(当初予算)	24年度 実績(決算)	25年度 目標(当初予算)	26年度 予定	27年度 見込	28年度 見込	
① 活動指標	ア	回	1	1	1	1	1	1	1	1	
	イ	回	2	2	2	2	2	2	2	2	
② 対象指標	ア	回	1	1	1	1	1	1	1	1	
	イ	回	2	2	2	2	2	2	2	2	
③ 成果指標	ア	回	3	2	2	1	2	2	2	2	
	イ										
投資 事業 入費 量	財源 内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
		一般財源	千円	79	87	108	104	106	106	106	106
	(A) 事業費計	千円	79	87	108	104	106	106	106	106	
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	28	24	26	28	28	28
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	28	24	26	28	28	28
		正規職員従事人数	人	4	6	4	4	4	4	4	4
	人件費	延べ業務時間	時間	157	85	85	55	85	85	85	85
		(B)人件費計	千円	646	343	343	223	343	343	343	343
トータルコスト(A)+(B)		千円	725	430	451	327	449	449	449	449	

事務事業名	自衛隊父兄会運営支援事業	所属部	総務部	所属課	総務課
-------	--------------	-----	-----	-----	-----

2 評価の部（SEE）

*原則は24年度の事後評価、ただし複数年度事業は24年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①24年度目標達成度評価	☒ 達成した ☐ 達成しなかった ⇒【原因】
	事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	
	②25年度目標達成見込み	☒ 目標達成見込みあり⇒【理由】 ☐ 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
	事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	菊池市、菊陽町、大津町の会とも連携が図れ、毎年自衛隊入隊者に対して激励会を催したりするなど、目標の達成見込みあり。
有効性評価	③成果の向上余地	☒ 向上余地がある ⇒【理由】 ☐ 向上余地がない ⇒【理由】
	次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになっていないか？	役員の意識改革
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	☐ 他に手段がある（具体的な手段、事務事業） ☒ 他に手段がない ⇒【理由】
	目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	☐ 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ☐ 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 類似事業なし
効率性評価	⑤事業費の削減余地	☒ 削減余地がある ⇒【理由】 ☐ 削減余地がない ⇒【理由】
	成果を下げずに事業費を削減できないか？（仕様や工法の適正化、住民の協力など）	補助金については、近隣自治体の状況に合わせ、見直しもしくは廃止が適当であると考える。平成24年度より補助金を固定化した。
	⑥人件費（延べ業務時間）の削減余地	☒ 削減余地がある ⇒【理由】 ☐ 削減余地がない ⇒【理由】
	やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？（アウトソーシングなど）	会計は会に返しているが、総会等の資料作成、お金の取扱（集金預かり）を行っており、完全ノータッチとすることで、業務時間を削減できる。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	☒ 見直し余地がある ⇒【理由】 ☐ 公平・公正である ⇒【理由】
	事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	他団体との均衡がとれないと考える。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	☒ 見直し余地がある ⇒【理由】 ☐ 役割分担は適正である ⇒【理由】
	事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	事務局をすべて父兄会に任せる案を出しているが、受け入れていただけない。

3 評価結果の総括（SEE）

※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

役員会で、事務局を父兄会で行っていただく旨のお願いをしたが、受け入れられなかった。今後も引き続き依頼していく。ただし、近隣の市町も事務局を自治体で受けているので、その部分の検討も必要である。

4 今後の方向性（事務事業担当課案）（PLAN）

(1) 今後の事業の方向性（改革改善案）・・・複数選択可

☐廃止
☐休止
☐目的再設定
☐事業統廃合・連携
☒事業のやり方改善（有効性改善）
☒事業のやり方改善（効率性改善）
☐事業のやり方改善（公平性改善）
☐現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）

事務局を父兄会で行うことで業務時間を削減できる。

(2) 改革・改善による期待成果（廃止・休止の場合は記入不要）

		コスト		
		削減	維持	増加
成果	向上	○		
	維持			
	低下			

(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策

以前、事務局は父兄会でしていただくようお願いしているが、受け入れができなかった。今後、引き続きお願いしていきたい。